

あな た と の 絆



春日井

平成 26 年 4 月 1 日
2014 年 No.1536
Kasugai Public Relation

特集

平成26年度の主な事業と
当初予算をお知らせします

平成26年度の主な事業と 当初予算をお知らせします

新規 **新** 拡充 **拡**

※金額は平成26年度に係る額

特集

平成26年度の主な事業と当初予算をお知らせします

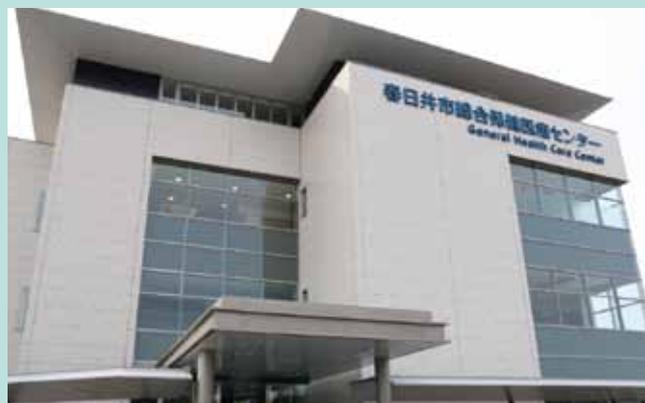


目標
1

誰もが安全安心に、 いきいきと暮らせるまち

総合保健医療センター整備 6億1200万円

市民の総合的な保健予防事業などの拠点と休日・平日夜間の急病診療施設として6月の開設に向けて、健診システムなどを整備します。



在宅医療支援情報ネットワークシステム整備

新 257万円

在宅医療を担う医療機関相互の情報共有と連絡機能を強化する情報ネットワークシステムを整備します。

健康診査等(ピロリ菌検査・胃内視鏡検査)

新 7612万円

胃がんのリスク要因とされるピロリ菌の感染検査を20歳を対象に行います。また、胃がん検診に胃内視鏡検査を加え、胃部エックス線検査との選択方式で実施します。

家族介護者交流会地域開催 **新** 150万円

家族介護者交流会を各地域の身近な地域包括支援センターで開催します。

地域生活支援(障がい者生活支援センター)

拡 6300万円

総合福祉センターの障がい者生活支援センターの機能を拡充し、相談支援の中核となる基幹相談支援センターとして開設します。

災害時外部放送設備設置 **拡** 500万円

大雨などの災害発生時に避難情報などを放送するスピーカーを市の施設に設置します。

雨水排水路整備・雨水調整池整備

13億8960万円

東山地区と南下原地区に雨水排水路を整備します。また、大手地区や小野地区、松河戸地区に雨水調整池を整備します。



平成25年度に整備した勝川公園雨水調整池

防災・防犯地域アドバイザー育成 **新** 25万円

地域で防災・防犯講話や訓練指導を行う市民アドバイザーを育成します。

交通安全教室 **拡** 65万円

高齢ドライバーを対象に自動車学校で参加体験型の交通安全教室を開催します。また自転車利用者に対する安全教育を充実します。





目標 2

子どもが健やかに育ち、 生きる喜びを 感じられるまち

妊産婦ケア **新** 887万円

総合保健医療センターで育児相談や母体ケアなどのデイサービスを行います。また、市民病院で産後ケアショートステイを行います。

保護者と学校のかけはし事業 **拡** 938万円

いじめや不登校、保護者からの要望などへの対応に、中立的な立場で指導・助言を行うスクールソーシャルワーカーを増員し、相談日を拡充します。

延長保育 **拡** 4656万円

認定こども園美園保育園で延長保育を開始します。



校舎等耐震補強 1億5400万円

今年度中に全ての小中学校校舎などの耐震補強を完了します。

新藤山台小学校整備 4億2600万円

藤山台中学校区の小学校統合計画に基づき、平成27年度の完成に向けて整備します。

東部調理場整備 9100万円

藤山台調理場に替わる調理場として9月の開設に向けて物品を整備します。



目標 3

つながりと信頼を深め、 みんなの力で地域社会を つくるまち

多世代交流モデル事業補助 45万円

多世代交流に取り組む区・町内会・自治会に補助します。

地域をささえる人づくり講座 10万円

市民活動促進基本指針に基づき、地域リーダーを育成する講座を開催します。



郷土芸能出前講座 **新** 12万円

郷土芸能の保存継承団体が小学校に出向いて児童と交流する講座を行います。



あ〜とふるマイタウン **拡** 42万円

講師を増員し、身近な施設で優れた文化・芸術に触れる機会を拡充します。

特集 平成26年度の主な事業と当初予算をお知らせします



目標 4

にぎわいと活力に満ち、
未来に輝くまち

JR春日井駅整備 9億8754万円

平成27年度末の完成に向け自由通路や駅舎の整備を進めます。



JR春日井駅周辺整備 1702万円

駅前広場などの整備を進めるとともに、駅周辺の賑わいの創出に向けた民間活力の誘導を図ります。

名鉄味美駅周辺整備 2662万円

駅の利便性の向上を図るため、駅北踏切の拡幅などを関係機関と協議し、整備します。

橋りょう整備 3億4300万円

老朽化した天王橋を架け替えるとともに、橋りょうの耐震補強や長寿命化修繕を行います。



プレミアム付商品券発行助成 4700万円

商工会議所や商店街連合会、市で構成する実行委員会が発行するプレミアム付商品券に対して助成します。

コミュニティビジネス支援 **新**

買い物弱者支援などのコミュニティビジネスに対する支援策を調査研究します。

繁盛店マーケティング支援 **新** 200万円

店舗診断などに基づくマーケティング戦略を構築する店舗に対して助成します。

工場等新增設助成 **拡** 6億9500万円

工場、研究所のほか、物流施設の新增設も助成の対象とします。



設備投資助成 **拡** 1億4000万円

工場、研究所のほか、物流施設の設備投資も助成の対象とします。また中小企業の小規模な設備投資に対する助成制度を新設します。

産業観光受入支援 **新** 96万円

工場見学者などを受け入れる企業に対して助成します。





目標 5

快適で美しく、 いつまでも住み続けたい 循環型のまち

防犯灯設置事業費補助 **拡** 5892万円

設置後10年を超えた蛍光灯型防犯灯をLED型に更新する区・町内会・自治会への補助金を増額します。



一般廃棄物最終処分場整備 3億2492万円

一般廃棄物最終処分場の整備を平成29年度の供用開始に向け進めます。

合併処理浄化槽設置費補助 **拡** 6020万円

設置に対する補助金を増額します。

空き家対策 **新**

管理が不十分な空き家への対応や空き家の活用について調査研究します。

公共下水道施設整備 10億5620万円

高蔵寺・南部・勝西浄化センターの設備更新を行うとともに、上条地区と出川地区に公共下水道を整備します。

衛生プラント整備 **新** 1320万円

浄化槽汚泥の処理能力を向上させる設備改修を行うとともに、施設の長寿命化を図ります。



目標 6

効果的で効率的な 自立した都市経営

市税等クレジットカード収納 **新** 864万円

クレジットカードによる市税等の収納を平成27年度から開始するため、システム整備を行います。

図書室開室時間延長 **拡**

東部市民センターの図書室の夏休み開室時間を延長します。

基幹系住民情報システム整備

4億8000万円

住民記録や税、福祉などの情報を管理する基幹系住民情報システムを、災害対策や運用経費に優れたクラウド型システムとして再整備します。

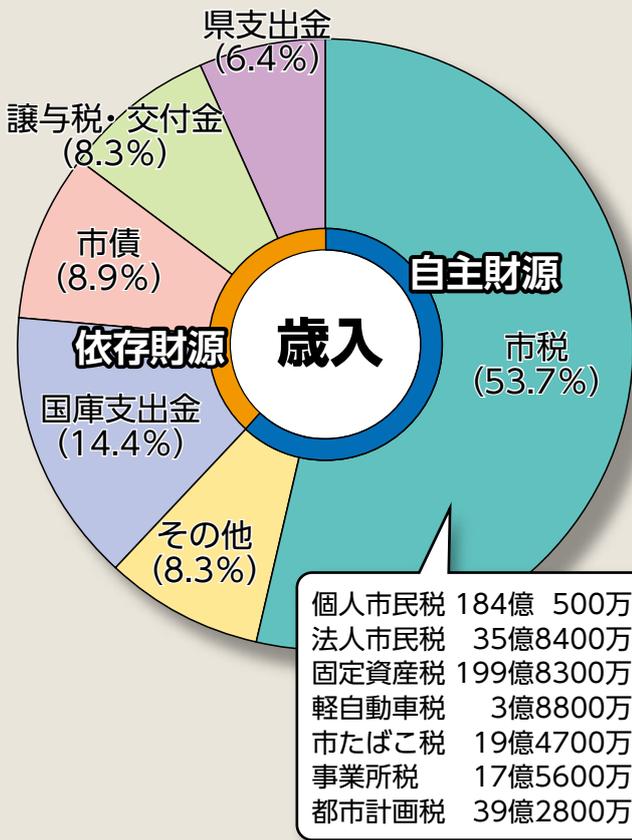
坂下出張所整備 **新**

坂下出張所の整備のあり方を検討します。

第五次春日井市総合計画に掲げる将来像「人と地域が輝き、安全安心で躍動する都市」の実現に向け、6つの目標を達成するため、平成26年度から28年度までの3年間に計画期間とする第43次実施計画を策定しました。第43次実施計画は、市ホームページ、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館、図書館で見ることができます。

特集

平成26年度当初予算 一般会計 929億7000万円 (平成25年度から10億8000万円増)



個人市民税	184億 500万円
法人市民税	35億8400万円
固定資産税	199億8300万円
軽自動車税	3億8800万円
市たばこ税	19億4700万円
事業所税	17億5600万円
都市計画税	39億2800万円

	平成26年度	平成25年度からの増減
市税	499億9100万円	9億8600万円
国庫支出金	134億2923万円	18億3307万円
市債	82億4890万円	△30億9430万円
譲与税・交付金	76億 100万円	6億8600万円
県支出金	60億1205万円	8億8453万円
その他	76億8782万円	△2億1530万円

- 市税は、経済状況を勘案し、景気回復による市民税の増収を見込んだことにより増額となりました。
- 国庫支出金は、新藤山台小学校建設事業に伴う負担金、臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金に伴う補助金などにより増額となりました。
- 市債は、総合保健医療センターや東部調理場などの建設事業費の減少により減額となりました。

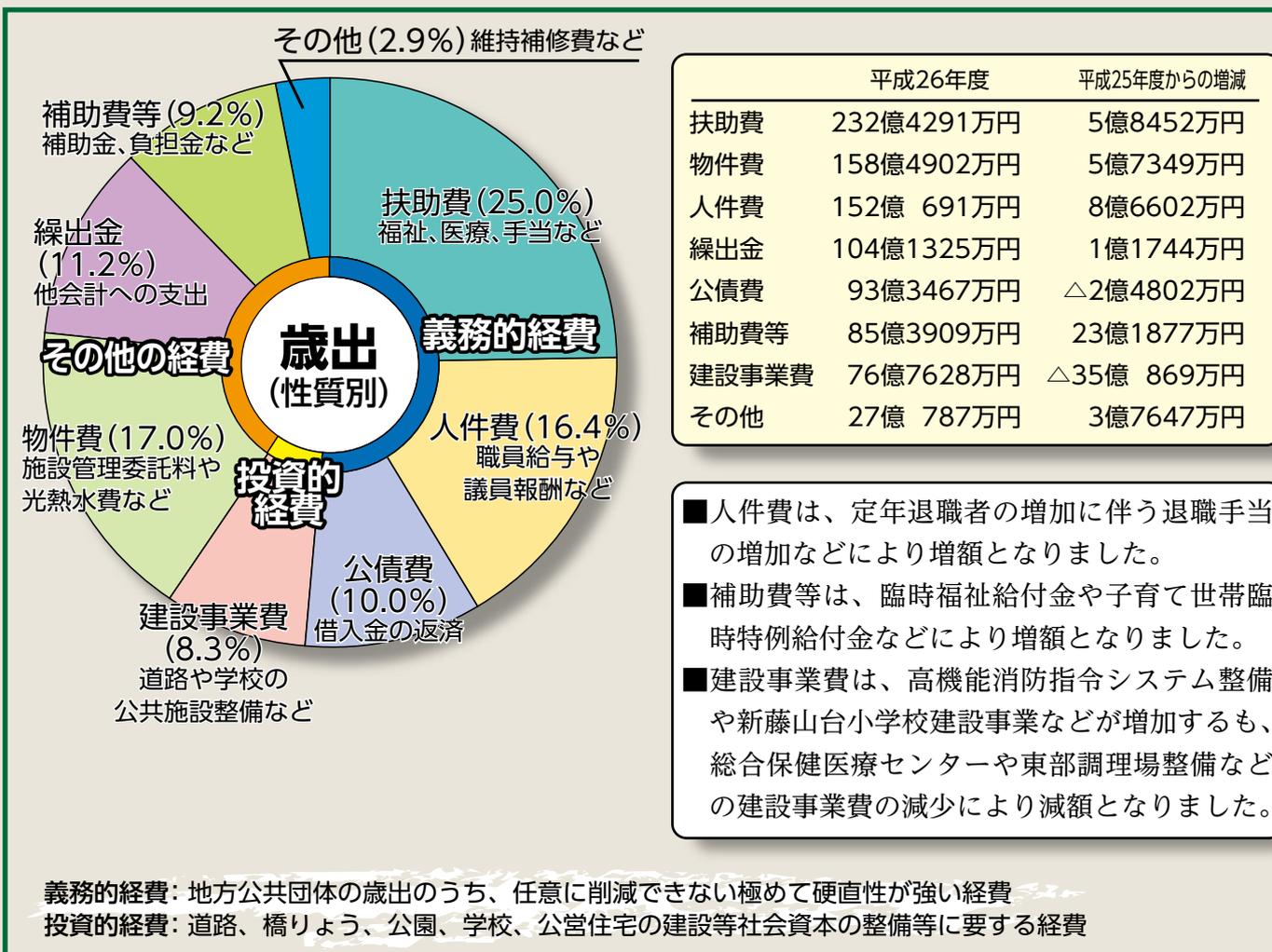
自主財源: 自らの権限で収入しうる財源
依存財源: 国や県等により割り当てられる財源

特別会計

国民健康保険や介護保険など、特定の目的・受益者に対する事業を実施するため、財源や経費を一般会計とは区分して経理するものです。

会計名	平成26年度	平成25年度からの増減
公共用地先行取得事業	2億7172万円	△4930万円
国民健康保険事業	324億1456万円	9億5576万円
後期高齢者医療事業	36億9264万円	3億5528万円
介護保険事業	175億3733万円	8億 162万円
介護サービス事業	9727万円	△594万円
民家防音事業	3475万円	△876万円
潮見坂平和公園事業	1億7490万円	△1503万円
松河戸土地区画整理事業	3億1735万円	△2億7818万円
勝川駅周辺総合整備事業	3億4475万円	△1億6414万円
公共下水道事業	82億 960万円	8億4045万円

平成26年度は、第五次総合計画に掲げる諸施策を着実に実行するとともに、環境や人にやさしいまちづくりにも目を向ける予算としました。



企業会計

特別会計のうち、民間企業のように利用料金などによる収入で運営を行う会計です。
 ※地方公営企業会計の会計基準の改正のため、前年度からの増減額が大きくなっています。

会計名	区分	平成26年度	平成25年度からの増減
市民病院事業	収益的収入	153億4930万円	6億3256万円
	収益的支出	191億8075万円	44億6401万円
	資本的収入	1億8390万円	332万円
	資本的支出	18億3697万円	△1億6835万円
水道事業	収益的収入	62億4182万円	7億5505万円
	収益的支出	58億 288万円	4億9829万円
	資本的収入	1億4898万円	△7327万円
	資本的支出	37億 593万円	8億9946万円

収益的収支：経営活動全般に関する収支
 資本的収支：施設の建設などに関する収支

かすがい健康計画2023 を策定しました

問い合わせ 健康増進課 (☎85-6167)

この計画は、全ての市民が生涯にわたって健康であり続け、心豊かな生活が送れるよう、健康づくりと食育の施策を総合的に推進するための基本計画です。基本理念、施策ごとの重点目標やその取り組み、数値目標などを定めています。計画期間は平成35年度(2023年度)までの10年間です。

基本理念

わたしの健康 まちの健康 みんなで育む 元気なまち かすがい

基本方針 自分の健康は自分でつくる

健康を支える環境をつくる

施策

1. 健康的な生活習慣による疾病予防(一次予防)



分野

- 栄養・食生活 ○身体活動・運動
- 休養・こころの健康づくり ○たばこ
- アルコール ○歯・口腔(こうくう)の健康



2. 生活習慣病の早期発見・早期治療(二次予防)

3. 食育の推進



4. 感染症等の疾病への対策

5. 地域保健の充実と地域医療の確保



6. 社会で支える健康づくり



最重点取り組み

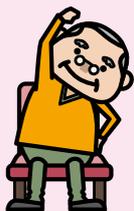
次の2つに、特に力を入れて積極的に取り組み、計画を効果的に推進していきます。

ロコモティブシンドローム※の予防

高齢化が急速に進行する中、高齢者が健康で社会参加することが、より活力ある社会をつくることにつながります。

運動教室や講座などを開催し、運動機能の維持・向上に取り組むことで、介護を必要としない期間を延ばします。

※ロコモティブシンドロームとは、骨、筋肉、関節などの運動器の障がいのために自立度が低下し、介護が必要となる危険性の高い状態のこと



職場で支える健康づくりの推進

青年期や壮年期といった働く世代は、生活の多くの時間を職場で過ごしており、仕事の忙しさなどから食事や睡眠時間が不規則になり、生活習慣が乱れやすくなります。また、ストレスが高い傾向が見られ、うつ病になる人も年々増加しています。

事業者の協力を得ながら保健指導やメンタルヘルス対策など、働く世代の健康づくりを進めます。

この計画は、健康増進課、市ホームページ、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館、レディヤンかすがい、健康管理センター、保健センター、総合福祉センターで見ることができます。

緑と花のフェスティバル

4月29日(祝)～5月6日(休)



東部丘陵の豊かな自然の中、「花わくわく自然遊園」をテーマにフェスティバルを開催します。

第1会場

グリーンピア春日井(☎92-8711)

くらしの中へもっと緑と花を

ハンギングバスケット展

道風くんの植物クイズ
5月4日(祝)・6日(休)
午後2時から



天野麻里絵のガーデニング教室

5月4日(祝)
午前11時から、午後1時から



こども広場

5月3日(祝)～6日(休)
動物ふれあい、ポニーに乗ろうなど

他にも ※詳しくは市ホームページをご覧ください
○緑と花のにぎわい市○グリーンピア
コンサート○スタンプラリー○野外教育
センター写生大会入賞作品展など



ウォーク大会

公園緑地課(☎85-6281) ※当日の開催案内は、午前7時30分以降
☎0180-99-5111 (一部携帯電話・PHSからは利用不可)

- と き 4月29日(祝)午前10時から(雨天中止) ※午前9時から受け付け
- 集 合 グリーンピア春日井芝生広場
※駐車場に限りがあるので、公共交通機関か乗り合わせで来てください
- コ ー ス 築水の森・みろくの森散策路○健脚コース4.3km○標準コース3.6km
※山歩きができる服装・靴で参加してください



第2会場

少年自然の家(☎92-8211)

モリゾー・キッコロと自然体験

★生物多様性コーナー
5月3日(祝)～6日(休)

★自然体験ツアー
5月3日(祝)～5日(祝)
1日3回30分



★デジカメ五七五+「自然みつけ」
5月3日(祝)～6日(休)
伝えたい自然の表情を撮影する

★他にも ※詳しくは市ホームページをご覧ください
○セルフガイドツアー○ネイチャークラフト
○火おこし体験・タイムトライアル
○学校給食レストランなど

泊って味わう・まるっと自然の家

- と き ①5月3日(祝)～4日(祝)
②5月5日(祝)～6日(休)
午後4時～翌午後2時
- 内 容 さわやか自然散策、野外炊事
キャンプファイアなどを楽しむ
- 対象・定員 家族やグループ(中学生以下は保護者同伴)・
各90人(抽選)
- 費 用 参加料(1人)3000円
(宿泊費、3食分の食費含む)
- 申し込み 4月15日(火)〈必着〉までに、往復はがきに催
し名、希望日(①②の別も)、参加者全員の住所・氏名(ふり
がな)・年齢・性別、電話番号を書いて、〒487-0031 廻間
町1102-1へ ※インターネット([http://www.spofure-
kasugai.or.jp/natures/index.html](http://www.spofure-kasugai.or.jp/natures/index.html))でも申し込み可



今年度の

補助金などの受け付けが始まります

問い合わせ：環境政策課 (☎85-6216)

住宅用地球温暖化対策機器設置費補助

対 市内の住宅(店舗などとの併用住宅や集合住宅を含む)に、次の地球温暖化対策機器を設置する者が対象システム付住宅を購入する者

補助額：○太陽光発電システム…1kW当たり1万円(上限4kW、全量買取は対象外)○太陽熱利用システム…1台当たり自然循環型は2万円、強制循環型は4万円○燃料電池システム…1台当たり10万円

河川浄化モデル地区

対 市内を流れる河川の水質汚濁監視や生活排水対策などを積極的に行っている100世帯以上の町内会など(3分の2以上が河川周辺に住所がある団体)

申し込み期限：4月7日(月)まで

問い合わせ：環境保全課 (☎85-6217)

合併処理浄化槽設置費補助 今年度から増額

対 公共下水道事業認可区域外の専用住宅に10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する人

補助額：人槽に応じて(10人槽の場合)
○新設…14万円以内○単独転換・くみ取り転換…81万円以内(重点区域は101万円以内) ※単独処理浄化槽撤去の場合、最大9万円を加算

飼い主のいない猫の去勢避妊費補助

対 市内に生息する飼い主のいない猫を保護して、手術を受けさせることができる市内在住の人

補助額：オス(去勢1頭)7500円、メス(避妊1頭)1万2500円 ※市民の負担額(1頭)5000円

受け付け開始：4月4日(金)から

問い合わせ：市民安全課 (☎85-6072)、建築指導課 (☎85-6328)

木造住宅無料耐震診断

対 現在居住していて、昭和56年5月31日以前に着工された在来軸組構法、伝統構法の住宅

木造住宅耐震改修費補助

対 市の木造住宅無料耐震診断などで倒壊する可能性があるとして診断された住宅

補助額：90万円を限度に市の定める耐震改修工事費(耐震補強工事費、改修設計費、附帯工事費)の額

非木造住宅耐震診断・耐震改修費補助

対 昭和56年5月31日以前に着工された非木造住宅

木造住宅段階的耐震改修費補助

対 市の木造住宅無料耐震診断などで倒壊する可能性が高いと診断された住宅

補助額：一段目は60万円を、二段目は30万円を限度に市の定める耐震改修工事費(耐震補強工事費など)の額

耐震シェルター整備費補助

対 市の木造住宅無料耐震診断などで倒壊する可能性があるとして診断された住宅の一部屋を安全にする工事

補助額：20万円を限度に耐震シェルターの購入、運搬、整備費などの2分の1の額

問い合わせ：子ども政策課 (☎85-6151)

子ども会活動費補助

対 「地域子ども会育成基準」を満たす子ども会
申し込み期限：6月2日(月)〈必着〉

条件や予算枠がありますので、必ず事前に説明を受けてください。

※指定のないものは4月1日(火)から受け付け

お知らせ

愛知県広域予防接種 健康増進課(☎85-6168)



4月から、子どもの定期予防接種を市外(県内に限る)のかかりつけ医などでも受けることができます。

対象予防接種: ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、三種混合、ポリオ、麻しん、風しん、麻しん風しん混合、日本脳炎、二種混合、子宮頸(けい)がん

- 持** 印鑑、母子健康手帳
- 申** 事前に直接、健康増進課へ ※指定医療機関など詳しくは市ホームページを見るか、健康増進課へ問い合わせてください。

4月2日は「世界自閉症啓発デー」です 障がい福祉課(☎85-6186)

「世界自閉症啓発デー」に合わせ、国内では4月2日から8日までを「発達障害啓発週間」としています。発達障がいのある人は、脳機能の発達に障がいがあるため、コミュニケーションが苦手であり、周りから理解されにくいことがあります。発達障がいについての理解を深め、共に暮らしやすい社会を築きましょう。

土地区画整理事業の事業計画の縦覧 都市整備課(☎85-6307)

- 事業名:** 春日井西部第二土地区画整理事業
- 時** 4月3日(木)～16日(水)〈毎日〉午前8時30分～午後5時15分
- ※** この計画案についての意見書は、4月3日(木)～30日(水)に、市長宛てに提出することが可能

災害義援金のお礼 生活援護課内、日本赤十字社春日井市地区(☎85-6191)

「伊豆大島等台風26号東京都災害義援金」に4万5547円が寄せられました。この義援金は日本赤十字社愛知県支部を通して被災者の救援に役立てられます。協力ありがとうございました。

託児付き相談を実施します 男女共同参画課(☎85-4401)

- 小さな子どもがいる人でも安心して相談できるように、レディヤンかすがいでの相談時間中、子どもを一時預かる無料託児サービスを実施します。
- 時** 第1火曜日午後1時30分～3時30分、第3土曜日午前10時～正午
- 対** 概ね1歳～小学校低学年の子を持つ人
- 申** 希望日の1週間前までに、電話で

4月6日～15日は春の交通安全運動 交通対策課(☎85-6052)

- 次の重点実施項目に沿って運動を展開します。
- 子どもと高齢者を交通事故から守ろう
- 自転車の安全利用を進めよう
- 全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
- 飲酒運転を根絶しよう



教育委員会定例会の公開

- 教育総務課(☎85-6436)**
- 時** 4月21日(月)午後1時30分から
- 場** 市役所教育委員会室 **定** 10人(先着順)
- 申** 当日午後1時から、教育総務課へ

水道料金改定等のお知らせ (業務課お客様窓口 ☎85-6411)

水道料金 約4%の値下げを行います

消費税率 消費税率の改定に伴い、水道料金・下水道使用料に係る税率も8%となります

改定料金等の適用日 平成26年4月1日

改定等に伴う経過措置 平成26年4月1日前から引き続き水道等を使用している人については、6月1日以後の検針分から新料金と新税率を適用し、6月1日以前の検針分は旧料金・旧税率となります。



料金など詳しくは、検針結果をお知らせする「使用水量のお知らせ」の裏面か、市ホームページをご覧ください。

手話通訳者設置時間の一部延長

障がい福祉課(☎85-6186)

障がい福祉課における手話通訳者の設置時間を、金曜日のみ午後5時まで延長します。

時 ○月曜日(休日の場合は翌日)、水曜日…午前9時～正午○金曜日…午前9時～正午、午後1時～5時

かすがい市民文化振興プランを改定

文化課(☎85-6079)

個性的で魅力あふれる「文化のまち春日井」の創造を目指し、文化の振興に関する施策の推進を図るため、平成20年に策定したかすがい市民文化振興プランを、文化を取り巻く環境や背景が変化したことを踏まえ改定しました。

プランは、文化課、文化フォーラム春日井、市ホームページ、市役所情報コーナー、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館で配布しています。

春日井市スポーツ振興基本方針を策定

スポーツ課(☎84-7117)

平成25年3月に制定した「春日井市スポーツ振興基本条例」の規定に基づき、条例の理念を受け、生涯スポーツ社会の実現を目指すため、「生涯スポーツの推進」「コミュニティスポーツの推進」「スポーツ施設の整備充実」の3つを柱とした基本方針を定めました。

産業振興アクションプランを改定

企業活動支援課(☎85-6247)、経済振興課(☎85-6246)

産業振興アクションプランを「魅力ある事業環境で、市内外から選ばれるまちへ」の推進エンジンとしての役割を担う、「企業誘致」「事業者支援」「地域活性」を3つの柱としたプランに改定しました。これに伴い、春日井市商工業振興条例と春日井市商工業振興条例施行規則の改正を行い、支援施策の新設、拡充をしました。

なお、支援制度の利用にあたっては、事前に認定申請が必要となるものがありますが、今年度限り、新設・拡充施策を4月中に実施したものは、4月30日(水)まで認定申請できます。詳しくは市ホームページを見るか、問い合わせてください。

DV対策基本計画(第2次)を策定

男女共同参画課(☎85-4401)

市では、配偶者暴力防止及び被害者の保護等に関する法律(DV防止法)に基づき、平成21年3月に「春日井市DV対策基本計画」を策定し、DVの防止と被害者の支援に取り組んできました。

このたび、計画期間の終了に伴い、市における現状と課題を踏まえ、「春日井市DV対策基本計画(第2次)」を策定しました。

基本計画は、男女共同参画課、市ホームページ、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館で見ることができます。



市民美術展覧会の作品を募集

(かすがい市民文化財団 ☎85-6868)

内 日本画、洋画、書、彫塑工芸、写真(1人1部門につき1作品)

対 市内在住か在勤、在学(サークル・教室などを含む)で高校生以上の人 ※搬入日(8月2日(土)午前9時～午後5時か3日(日)午前9時～正午)に作品が搬入できること

申 7月2日(水)～15日(火)〈必着〉に、所定の用紙(市の主な公共施設に用意)に記入して、〒486-0844鳥居松町5-44へ

※作品規格などの詳細は、「作品募集要項」(市の主な公共施設に用意)やかすがい市民文化財団ホームページ(<http://www.kasugai-bunka.jp/>)を見るか、問い合わせてください。

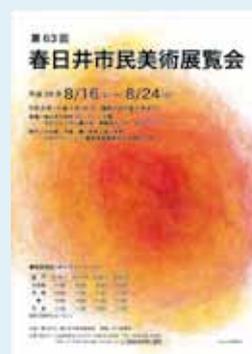
ポスターとチラシが決定しました

ポスター

チラシ



北洞榮昭



佐高麻理子

催し



昼コン「リスタート」

かすがい市民文化財団(☎85-6868)

時 4月12日(土)午後2時～3時

場 文化フォーラム春日井

出 演：大西宣人(フルート)、安原太武郎(オーボエ)、安原千絵(クラリネット)、池田智美(ホルン)、田邊武士(ファゴット)

曲 目：ハイドン「ディベルティメント」、ロジャース「サウンド・オブ・ミュージック メドレー」など

葛西聖司の「極付！歌舞伎セミナー」

かすがい市民文化財団(☎85-6868)

時 6月14日(土)午後2時から

場 市民会館

内 7月の松竹大歌舞伎を前に、出演俳優や演目の見どころを、元NHKアナウンサーの葛西聖司が分かりやすく解説

入場料：500円(当日、松竹大歌舞伎チケットを持参すると入場無料)

入場券：4月26日(土)から、文化フォーラム春日井で販売

松竹大歌舞伎

かすがい市民文化財団(☎85-6868)

時 7月27日(日)正午から、午後4時30分から(公演時間約3時間5分)

場 市民会館

内 中村歌昇改め三代目中村又五郎襲名披露、中村種太郎改め四代目中村歌昇襲名披露公演

出 演：中村吉右衛門、中村又五郎、中村歌昇ほか

演 目：双蝶々曲輪日記「角力場」、襲名披露「口上」、「傾城反魂香」土佐将監閑居の場 ※昼の部、夕方の部とも同じ演目順

入場料：S席7500円、A席5500円、B席3500円(全席指定、当日券同額、3歳以上有料)

電話先行予約：4月19日(土)午前10時～20日(日)午前0時チケットぴあ音声ガイダンス(☎0570-02-9986)

入場券：4月26日(土)から、文化フォーラム春日井、チケットぴあで販売 ※電話予約、インターネット予約もあり



ささえ愛センターまつり

ささえ愛センター(☎56-1943)

時 4月20日(日)午前10時～午後3時

内 市内で活躍する市民活動団体がパネル展示やさまざまなイベントを通じて日頃の活動を紹介

募集



消費生活相談員

市民活動推進課(☎85-6616)

任 期：5月1日～平成27年3月31日(更新あり)

勤務地：市役所ほか

内 県内在住の満20歳以上で、消費生活専門相談員、消費生活アドバイザー、消費生活コンサルタントのいずれかの資格を有する人

人 員：1人程度

勤務時間：午前10時～午後4時(週2回程度)

謝 礼：日額1万円

申 4月1日(火)～14日(月)〈必着〉に、市販の履歴書(写真付き)に資格を確認できるものの写しを添付して、直接か郵送で、〒486-8686 春日井市市民活動推進課へ

その他



国民年金保険料の免除に係る遡及期間の改正

日本年金機構名古屋北年金事務所国民年金課

4月1日から国民年金保険料の全額免除、一部免除、若年者納付猶予、学生納付特例などを、過去2年分までさかのぼって申請することができるようになりました。失業、営業不振などで納付が困難な場合や、学生で納付が困難な場合には、免除などを申請してください。承認された場合、将来受け取る年金額に影響が出ますが、年金を受け取るために必要な期間に含めることができます。

問い合わせ：☎052-912-1246

中央新幹線の大深度地下事業概要書の縦覧

JR東海環境保全事務所(愛知)(☎052-563-5216)

中央新幹線(東京都・名古屋間)について、「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」第12条に基づき「事前の事業間調整」手続きが開始され、「事業概要書」が縦覧中です。

時 4月15日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く)午前9時～午後5時

場 市役所市民ホール ※JR東海ホームページ(<http://jr-central.co.jp>)でも公開

写真で見る かすがい

2/16
(日)

思い出を形に 世界で一枚のカード (文化フォーラム春日井)

自分史の書き方や残し方などを、講座や映画を通して楽しみながら学んだ自分史フェスタ。「思い出のかけらを和紙に閉じこめよう」では、写真や花びら、映画の半券など思い出の品々を、溶かした楮(こうぞ)の中にすき込み、和紙のカードにして、文字とは違った魅力のある自分史に仕上げました。



2/19
(水)

触れて感じた 木の大切さ (小野小学校)

木に親しみを感じてもらうため、「あいち木づかい出前講座」を開きました。子どもたちは、森林の役割や森に生息する動物などを学んだ後、木で動物のストラップ作りに挑戦。材料となる木の輪切りやドングリなどが配られると、木の香りが教室いっぱいになり、子どもたちは自然と笑顔に。ストラップができあがると、うれしそうに見せ合っていました。

土地区画整理

このひと月ほどの間に、土地区画整理事業で節目を迎える出来事がありました。篠木四ツ谷地区では区画整理により整備された公園に竣工(しゅんこう)記念碑が完成し、植樹祭も行われました。熊野桜佐地区では仮換地指定が完了し起工式が行われ、これから本格的に工事が始まることとなります。西部第二地区では区画整理に対し、地権者の85%以上の皆さんが同意されたことにより組合設立の認可申請書が提出されました。

区画整理が終わった、工事が始まる、区画整理を始めようというように、地区によって状況は違い、役員さんの表情は大きな事業を成し遂げた安堵(あんど)感やこれからの責任に対する緊張感などそれぞれですが、皆さんが言われた「私たちの今の時代ではなく、子や孫の代に自分たちの地域を良くしたい一心で取り組んで来た」。非常に重みのある言葉です。

春日井市の土地区画整理事業は、昭和16年の勝川地区に始まり市域の各所で積極的に行われ、住環境の改善に大きな役割を担ってきました。自分の土地を提供し、長年にわたって街づくりをされる皆さんの思いに応えなくてはと改めて誓った次第です。

創 春日井

2014 想



市長 伊藤 太

